



Make Dreams Real
2008年-2009年RIテーマ **夢をかたちに**

国際ロータリー第2530地区東北第一区
福島南ロータリークラブ

■会 長/廣澤 俊樹 ■幹 事/大野 順道

第36回例会 平成21年3月25日(水) サンパレス福島

■会員/67名 ■出席/45名 ■出席率/67.16%
■メイクアップ/22名 ■修正率/67名 100%

- 本日のプログラム**
- 1 開会点鐘
 - 2 ロータリーソング「奉仕の理想」
 - 3 四つのテスト
 - 4 来訪者紹介と会長挨拶
 - 5 誕生日プレゼント
 - 6 佐藤理奈GSE報告
 - 7 各委員会報告 出席・財団・スマイリング
 - 8 閉会点鐘
 - 9 創立記念懇親会

会長挨拶



廣澤 俊樹会長
こんばんは、本日は第38回目の創立記念日です。1971年、昭和46年に当クラブは設立し、その年テーマは「善意はまずあなたから」でありました。
現在2530地区は66のクラブと2472人のロータリー会員がおりますが、昨年度はクラブ数は変わりませんが、118人の会員がロータリーを去りました。日本全体に目を向けてみますと、日本は現在、2008年12月末の調べですと、2308クラブと95094人の会員がおり、2007年6月末2319クラブと97008人に対して、11クラブの減、会員数にして1914人の減です。
2月にRI会長と面会した際に、会員の増減に触れて、日本の奮起を期待されており、同じアジアの会員急増のインドに負けるなど激を飛ばしておりました。

今日は当クラブより昨年12月にGSEメンバーとして、インドへ行った、佐藤理奈さんの、成長著しいインドロータリーの報告を楽しみにしております。

本日のお客様

佐藤 理奈 GSE派遣団員
佐藤 信 元会員

誕生日プレゼント



藤橋進一郎会員 (S23.3.19) 佐藤 守弘会員 (S36.3.12)
宍戸 清和会員 (S23.3. 2) 宍戸 英男会員 (S 6.3.28)
渡辺 勇 会員 (S20.3.25) 高橋 勇雄会員 (S26.3.22)

GSE報告 佐藤 理奈派遣団員

私はGSEプログラムに、昨年の12月末に参加して、1月24日に帰国いたしました。

今回のデリー3010地区にての体験は私にとってとても刺激的で、貴重な経験となりました。

インドでの生活は裕福な人と貧しい人がとても近くで生活している感じで、私の2件目のホストファミリーのマヘーシュさんは航空貨物を取り扱う会社を営んでいて、インドでも中流から上流の家庭へのステイでした。しかし一歩外へ出ると、野宿やテント暮らしの人など、家がない人も沢山いました。



滞在中、6回ほど例会へ参加する機会がありましたが、ほとんどが夜間例会でした。例会終了後に食事をとり、歓談し終了といった流れです。

いくつかの例会ではプレゼンテーションの時間を頂き、多くの方に福島を知ってもらうことができました。

今回3010地区の地区大会へ参加するといった、大変貴重な経験ができました。前夜祭ではロータリー会員やその奥さんなどがモデルになり、インドの伝統的なファッションショーなども行われ、地区大会でも福島の良さをアピールできました。

私は総務職の仕事をしており、派遣前に知りたかったことで、多民族国家のインドの総務関係の人は心配りをどのようにしているのか、職場訪問の際に質問したら、答えは「気を使うことはないよ」ということでした。宗教や人種が違っても個々を尊重し合うこと、インドはとても素晴らしい意味を私に教えてくれました。皆様方からの推薦をいただき、今回ロータリークラブのプロジェクトの素晴らしさや、貴重な経験をさせていただきまして本当にありがとうございました。

創立記念懇親会

フルート演奏 奏者 阿部 賀子(のりこ) 先生



還暦のお祝い (60歳) 誕生日の順



佐久間 功会員 (S23.4.2) 高橋 和子会員 (S23.4.5)
菅原 節子会員 (S23.11.20) 福田 順一会員 (S23.12.23)
国分 秀夫会員 (S24.1.8)

古希のお祝い (70歳)



斎藤 ミヨ会員 (S13.5.29)
大橋 廣治会員 (S14.1.14)



- 今月・来月のプログラム**
- 4月11日(土) 地区協議会 会津大学
 - 4月15日(水) 会員スピーチ 地区協議会報告
 - 4月19日(日) 米山奨学会カウンセラーオリエンテーション

(編集担当者コメント)
2次会に多くの参加有難うございました。
編集担当 伊藤 絃一